

# 令和2年度

## 白山地区センター委員会議事録

開催日 2020年7月6日(月) 午後2時～3時  
場 所 白山地区センター 中会議室  
参加者 連合自治会代表4名 連合自治会委員8名 学校長2名  
緑区役所地域振興課係長  
指定管理者:NPO 法人建物管理ネットワーク 理事長 事務局長  
白山地区センター 館長 副館長2名

- 指定管理者より開催の挨拶
- 緑区役所地域振興課係長より挨拶
- 会長、副会長選出 ・正副会長会議より提案有り
- 会長挨拶  
全員の自己紹介  
議事進行 会長へ
- 31年度の事業報告
- ◆地区センターより資料を参照しながら説明

### 〈来館者数データについて〉

利用の居住区別は例年同様に白山と近隣地区が多い。男女については半々。年齢層についても例年と変わりなく3割を小学生から大学生が占めている。  
団体利用と個人利用の比較では団体が45,203人、個人が57,332人と個人利用がおよそ12,000人多い。子供たちの放課後の居場所として、地域の方の気軽に利用できる居場所として定着していることが読み取れる。

### 〈稼働率について〉

目標60%に対して令和元年度は61.2%の達成。  
大きい変化はないが、定員が少人数の部屋の稼働が上がっている。10人以上のグループよりも少人数での部屋の利用が目立っている。

#### 〈利用料、決算について〉

3月はコロナの影響で開館が2日だったため、利用料は¥18,110。

令和元年目標¥4,000,000に対して決算¥3,640,850。

コロナの影響で3月3日よりの休館のキャンセルと、自主事業のキャンセル料が合わせて¥352,420であった。

決算額と合わせれば¥3,993,270となり、ほぼ目標値であった。とはいえ今までの流れと比較すれば収入は下がっている。具体的な理由の一つとして、開館より30年経過して長年活動していたグループが減ってきているのではと考えている。

#### 〈支出について〉

人件費が予算を下回っているのは休館の間、館の勤務時間が9時～17時になり、夜間の時間に充てられた人件費が浮いたためである。スタッフの勤務については、休暇を取りたいスタッフと勤務したいスタッフの希望を取り、勤務の日数を調整した。

ニーズ対応費については予算が¥1,350,000、利用料の1/3を予算として利用者に還元するものであるが、令和元年はセンターまつりの模擬店収入をニーズの予算に上乗せして¥1,512,147を支出、利用者に還元している。

#### 〈修繕について〉

台風15号、19号の影響と思われる雨漏りがセンターの複数箇所を確認され、壁面からの水の侵入による床の水たまりなど、緊急に修繕の必要な状況が見られている。腐った床板をはがして調査するなど、適切な応急処置をほどこしつつ施設の長寿命化のための修繕につなげたい。

#### 〈自主事業報告〉

2月3月にサロンコンサート、こどもまつりなどの事業を計画していたため、コロナの影響で開催できなかったことが参加人数の減少につながった。

一昨年より鴨居駅周辺まちづくり研究会の皆様にご協力、ご指導いただき、鴨居の歴史散歩を開講している。外歩きの講座なので、今年も状況を見ながら秋ごろに開催したいと思っている。

講座でのアンケートの中で「施設的环境、職員の対応について」という項目があるが、アンケートの結果はとても暖かい声をいただいている。職員の対応の入館時の声掛けは防犯の意味においても重要と考えている。

一方で声掛けについては区役所にクレームが入った事例もある。小学生が利用できる時間を超えていたため声をかけたところ、「保護者がいるにも関わらず注意され、声掛けもきつく感じて不快だった」とのご意見。小学生の利用時間を過ぎての滞在については防犯の面からも声掛けは必要と考えている。保護者の方にはご理解とご協力をお願いしていきたい。

## ○ 事業計画

4月5月がコロナによる休館のため、稼働率、利用料に関しては現実に沿っていない数字になっている。コロナウィルスの感染防止にどんなことができるのかを考えながら運営している。

今実施しているのはウィルス除菌ができる洗剤などで掃除、除菌を徹底している。利用者からも除菌剤の持ち込みなどで協力いただき、ありがたく思っている。今後、個人利用が解放になるが、3密が避けられるようにするのは非常に難しいと思われる。

利用を楽しみにして下さっている方にどうしていったら良いか、方向を模索してる。

自主事業は8月1日以降からの実施に向けて周知をしていく。まち研の歴史散歩や体育室全室を使った太極拳など、なるべく広い場所を使ってできる事業を考えている。

令和2年度はコロナウィルスとの兼ね合いをどう埋めていくかを考えながら、安全、安心、ホスピタリティ精神を根本に運営していく

## Q. センター委員

収入が見込めない状況で予算の修正、補正予算が必要なのではないかと。支出も削らないといけないのでは。指定管理料は減額になるのか。

## A. 緑区役所地域振興課

横浜市全体の方針で考えていく。委託料は変わらないと思われるが今現在は変更がなく今後については不明。収入については制限がある中で維持するのは難しいと考えている。

## ○ その他

### 〈センターまつりについて〉

センターまつりはコロナ感染拡大防止の観点から今年度は中止をしたい。

10月25日(日)を予定していたが、今の現状では3密は避けられない。また、センターまつりはグループの活動発表の場であるが、今現在の制限の中で活動できないグループもあるため、成果発表は難しい。今年度はセンターまつりを見送らせてもらいたい。毎年10月の休館日は、まつりの翌日第4月曜日だが、変更は混乱するため休館日は例年通り第4月曜日としたい。

### 〈ゴミの問題〉

#### ◆センター取付道路に設置している一般家庭ゴミ置き場について

地域の方にゴミ置き場の場所を貸しているが、使い方は雑然としている。白山自治会に相談、対応していただいている。

今年の4月から6月にかけて、衣料のごみが20袋くらい収集日と関係なく捨てられ、資源局が何度回収しても再び捨てられるケースがあり、不当投棄さえ疑われる。本来は当番があるはずだが、この場所はうまくいっていない。

## A. センター委員

センターには申し訳なく思っている。以前は道に面した場所にあったが通りすがりに捨てていく人がいるなどで今の場所に移動した。一昨年頃から状態が悪くなってきて、使っている住人には

個別にお願いをしたり、アパートの居住者にはチラシでお願いをした。管理会社は動きをみせない。ゴミに関しては家庭ごみでないものが多い。工事の廃棄物が多い。何回か掃除をしているが駐車している車がゴミを捨てに来ることがある。空き缶、ビン等も多い。自治会に話し、撤収する案も出たが、前から住んでいる方は困ることになるのでいかんともしがたい。

Q. 地区センター

白山自治会長がポスティングをしてくださった頃はきれいになったが定着しない。他の場所に移すことは難しいのか。

A. センター委員

住民は何件くらいあるのか。

A. センター委員

4, 5件とアパート。全室入居しているわけではない。

Q. センター委員

それらは不法投棄ではないのか。センターの敷地内なので不法投棄と限定されれば刑事罰になる。ゴミ置き場は撤去してしまっても良いのではないか。様子を見て区か資源局に言って不法投棄した人物を探しだし、看板を取付けて期限を切って撤去すればよい。

Q. センター委員

地域振興課でとりあげてはどうか。

A. 緑区役所地域振興課

情報は共有している。撤去も一つの選択肢ではあるが、資源局とも相談する。

A. センター委員

自治会に持ち帰り報告する。

鴨居中学校校長 鴨居中学校だより「KAMOI」配布

生徒たちは概ね元気に過ごしている。休校の間は家の手伝いをしているという子が多かった等、学校が始まってからの生徒たちの様子についてお話あり。

地区センター

昨年度、【子どもたちの夢みどり事業】で緑区鴨居中学校区の「みんなが選んだ魅力スポット」の一つにセンターが選ばれ、プレートをいただいた。入口に掲示してあるのでご覧になっていただきたい。

○ 緑区地域振興課係長より挨拶

○ 会長より散会の挨拶